

- 整備の目的 : 小石川植物園周辺道路の環境向上
- 整備の概要 : 既存道路の植物園側への拡幅による道路の再整備

**西側道路の道路整備の考え方**

**現況**

現況幅員 約6.3m  
道路幅員は比較的広いですが、沿道は印刷業等の工場が多く、道路上等での作業空間に配慮が必要です。

**計画**

道路の幅員構成(全幅員 約6.5~7.5m)  
→車道4.0~5.5m・歩道1.5~3.0m (植栽帯含む)  
拡幅 0~2.0m(平均1.3m)  
※道路の標準イメージについては、2ページを参照ください

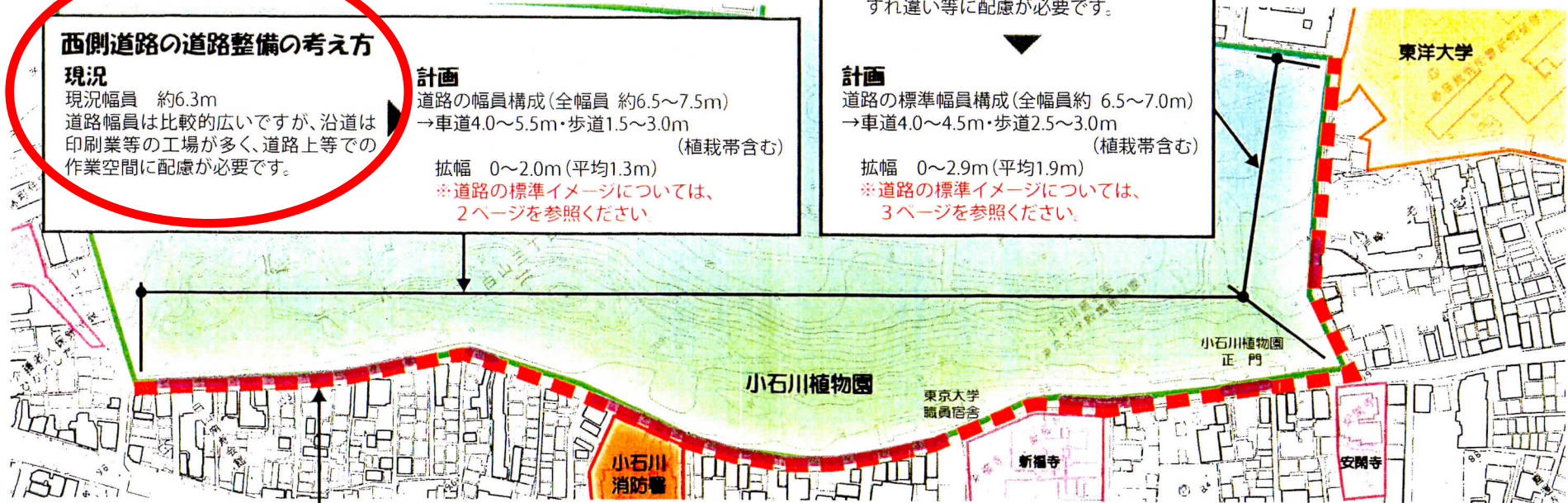
**御殿坂の道路整備の考え方**

**現況**

現況幅員 約5.3m  
道路の勾配が急であり、幅員も狭いため、歩行者の安全性、自動車・自転車のすれ違い等に配慮が必要です。

**計画**

道路の標準幅員構成(全幅員約 6.5~7.0m)  
→車道4.0~4.5m・歩道2.5~3.0m (植栽帯含む)  
拡幅 0~2.9m(平均1.9m)  
※道路の標準イメージについては、3ページを参照ください。

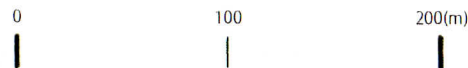


**待避スペース(予定地)**

印刷業等の工場がある前面は、部分的に車道を広く(5.0~5.5m)確保します。  
※標準の整備イメージについては、2ページを参照ください。

**凡 例**

- 整備範囲
- 待避スペース(予定地)



※図の内容は現段階における計画

平成23年3月16日 小石川植物園周辺道路基本計画(案)説明会資料 1ページ(コメント)一方通行のこの道路は比較的広いが印刷業者の作業空間に配慮が必要と書いてあり、作業場拡大が目的と書いてある。(図中の赤矢印)